

2025 年度韓国国立水産科学院の情報

説明文はインターネット翻訳を用いたものです。正確を期すには[韓国国立水産科学院](#)のホームページをご参照ください。

第692報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2025年05月22日）

-05月16日～05月22日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

◇大量出現クラゲ

-エチゼンクラゲ(2%→3%)

:全南、慶北高密度出現

:慶南、釜山、江原、済州低密度出現

〈状況〉

◎南海、東海（原文ママ）、済州出現

○高密度出現海域

-全南、麗水汝自湾内側

-慶北、浦項、興海邑近海

○低密度出現海域

-慶南、固城、内山里沿岸、壮佐里沿岸

-釜山、広安大橋沿岸

-江原、江陵沙川港沿岸、高城55海区

-済州、遮帰島沿岸

・出現率：5/9(0.6%) → 5/15(1.8%) → 5/22(2.7%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（292人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■クラゲ ウェブ(Web) 申告(2025年05月15日～05月21日)

○エチゼンクラゲ:0件

(クラゲ分布図の凡例 ●：ミズクラゲ、●：オキクラゲ)

■措置事項

○慶南のミズクラゲ出現海域のモニタリング強化

○東シナ海のエチゼンクラゲ出現量調査(5月12日～5月24日)

■今後の展望

○沿岸自生ミズクラゲ出現海域拡大の見通し

○済州および南海沿岸のエチゼンクラゲ流入の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：アカクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：クダクラゲ、●：キタミズクラゲ、●：オキクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：アカクラゲ、●：オワンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	-	-	-
全北	-	11.1	-
全南	2.6	10.3	5.1
慶南	1.9	20.8	1.9
釜山	6.3	18.8	6.3
蔚山	-	16.7	-
慶北	3.7	11.1	22.2
江原道	6.1	24.2	54.5
済州島	11.1	-	22.2

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 05月09日、05月15日、05月22日、
● : ミズクラゲ 05月09日、05月15日、05月22日、その他クラゲ : 05月09日 (クダクラゲ、
アンドンクラゲ、キタミズクラゲ、オキクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、オワンク
ラゲ、ギンカクラゲ) 、05月15日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、クシ
クラゲ、オワンクラゲ) 、05月22日 (クダクラゲ、キタミズクラゲ、オキクラゲ、ユウレ
イクラゲ、アカクラゲ、オワンクラゲ))

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/board/actionBoard0022View.do?MENU_ID=M0000121&BBS_ID=20250522141621449VOL&selectPage=1&

第691報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2025年05月15日）

-05月10日～05月15日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

◇大量出現クラゲ

-エチゼンクラゲ(1%未満→2%)

: 全南、慶南、釜山、済州低密度出現

<状況>

◎南海、東海（原文ママ）、済州出現

○低密度出現海域

-全南、高興風流村沿岸

-慶南、固城内山里沿岸

-慶南、統営欲知造船所港内

-釜山、広安大橋沿岸

-済州、西帰浦中文沿岸

・出現率：5/9(0.6%) → 5/15(1.8%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（281人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■クラゲ ウェブ(Web) 申告(2025年05月09日～05月14日)

○エチゼンクラゲ:1件

-済州1件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ)

■措置事項

○慶南のミズクラゲ出現海域のモニタリング強化

○東シナ海のエチゼンクラゲ出現量調査(5月12日～5月24日)

■今後の展望

○沿岸自生ミズクラゲ出現海域拡大の見通し

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : ミズクラゲ密集出現地域、▲ : キタミズクラゲ密集出現地域、
● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、
● : アカクラゲ、● : クシクラゲ、● : オワンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	7.1	-
京畿	-	-	-
忠南	-	-	-
全北	-	-	-
全南	2.4	17.1	-
慶南	2.0	16.7	2.9
釜山	6.7	13.3	6.7
蔚山	-	-	-
慶北	-	8.7	-
江原道	-	18.5	44.4
済州島	11.1	-	11.1

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 05月09日、05月15日、● : ミズクラゲ 05月09日、05月15日、その他クラゲ : 05月09日 (クダクラゲ、アンドンクラゲ、キタミズクラゲ、オキクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、オワンクラゲ、ギンカクラゲ)、05月15日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、クシクラゲ、オワンクラゲ))

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/board/actionBoard0022View.do?MENU_ID=M0000121&BBS_ID=20250515133552147KWT&selectPage=1&

第690報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2025年05月09日）

-05月01日～05月09日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

◇大量出現クラゲ

-エチゼンクラゲ(1%未満)

:慶南低密度出現

<状況>

◎南海出現

○低密度出現海域

-慶南、統営、欲知島沿岸

-慶南、昌原、龜山面沿岸

・出現率：5/9(0.6%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（360人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■クラゲ ウェブ(Web) 申告(2025年05月01日～05月08日)

○エチゼンクラゲ:0件

(クラゲ分布図の凡例 ●：ミズクラゲ、●：アカクラゲ)

■措置事項

○慶南のミズクラゲ出現海域のモニタリング強化

○東シナ海のエチゼンクラゲ出現量調査(5月12日～5月24日)

■今後の展望

○沿岸自生ミズクラゲ出現海域拡大の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：キタミズクラゲ密集出現地域、
●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：クダクラゲ、■：アンドンクラゲ、
●：キタミズクラゲ、●：オキクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：アカクラゲ、
●：オワンクラゲ、●：ギンカクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	-	-	-
全北	-	-	-
全南	-	13.3	1.7
慶南	1.5	18.3	1.5
釜山	-	35.0	-
蔚山	-	-	-
慶北	-	3.8	19.2
江原道	-	18.6	46.5
済州島	-	-	60.0

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 05月09日、● : ミズクラゲ 05月09日、その他クラゲ : 05月09日 (クダクラゲ、アンドンクラゲ、キタミズクラゲ、オキクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、オワンクラゲ、ギンカクラゲ))

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/board/actionBoard0022View.do?MENU_ID=M0000121&BBS_ID=20250509142912940QH0&selectPage=1&